

マダイの中間育成

木村基文・南 洋一・鳩間 用一*・上田 美加代・井上 顕
金田 真智子・濱川 薫・仲原 英盛・村本 世利朝

1. 目的

平成16年度は養殖用の大型種苗(全長 50mm)の要望数16.8万尾を生産する(資料-I)。

2. 材料と方法

中間育成は、種苗生産回次2回の種苗38.5万尾(16.0~30.1mm)を用いた。飼育は、屋内50kL円形水槽4面、屋内100kL円形水槽1面で行った。

給餌は各水槽に自動給餌機2~4台を設置し、配合飼料を給餌した。給餌量は稚魚の魚体重を適宜測定し、一日あたり魚体重の3~15%量を給餌した。

底掃除を毎日行い、回収した斃死魚を計数して生残数の推定を行った。

出荷時は手作業により全長50mm以下の個体と骨格異常魚の選別を行い、ベルトコンベアー式のフィッシュカウンターを用いて計数を行った。

3. 結果

平成16年度の中間育成結果を表1に示した。

最終取り上げ尾数は295,270尾(平均全長58.3mm)であった(表1)。飼育密度は、100kL水槽当たり1,024尾/1kLであった。養殖用の大型種苗の要望数は、需要調査では16.8万尾であったが、配布前の変更要望数は13.9万尾に減少した。生産した種苗は養殖用として配布し、要望数を満たした。

表 1 マダイの中間育成結果

生産回次	1	2	3	4	5	合計
開始日齢 (日)	41	41	41	41	41	
開始年月日 (月日)	2004/1/5	2004/1/5	2004/1/5	2004/1/5	2004/1/5	
生産水槽 (水槽名)	C-6	F-2	F-3	F-7	F-8	
水槽規模 (kL)	100	50	50	50	50	300
稚魚の収容数 (尾)	102,170	50,708	52,431	51,924	50,090	307,323
開始密度 (尾/kL)	1,022	1,014	1,049	1,038	1,002	1,024
飼育日数 (日)	26	30	29	35	35	
取上年月日 (月日)	2004/1/30	2004/2/3	2004/2/2	2004/2/8	2004/2/8	
取上尾数 (尾)	100,572	48,314	51,654	47,294	47,436	295,270
生残率 (%)	98.4	95.3	98.5	91.1	94.7	96.1
取上平均全長 (mm)	53.7	60.6	60.5	60.8	60.8	58.3
飼育水温 (°C)	20.7~22.8	20.4~22.9	20.3~22.8	20.4~22.7	19.4~22.8	
備考						